

月刊

# ナラティブ メディカ

人に寄り添う統合医療を考える

narrative medica

定価 680 円

2014  
3月号

2014.3.15  
VOL.5

クローズ  
アップ

チーム医療一員としての自覚と責任を

## 緩和ケア領域で 鍼灸治療に注目広がる

第1回鍼灸師のための緩和ケア入門セミナー

クローズ  
アップ

JATAC・東京都鍼灸師会

## 東京マラソン 2014

施術ボランティアでランナーをケア

レポート

柔道整復施術ガイドライン作成にあたって  
慢性痛は柔整施術適応か、  
その範囲は

トピックス

柘屋議員 衆議院予算委員会で  
介護現場で鍼灸師の  
積極的活用を提案



インディバ(INDIBA)講習会

# 鍼灸・整骨院、クリニックに導入広がる 電磁波エネルギーを利用してジュール熱を発生

世界の美容・医療分野で広く認知され、サッカー、ラグビー、自転車、ホッケー、テニスなど数多くのスポーツ分野で取り入れられている「インディバ (INDIBA)」。損傷・炎症の早期回復、疼痛緩和などの効果が期待できるインディバは、日本でも鍼灸院・整骨院、クリニック、エステ業界での導入が進んでいるという。

インディバとは、電気メスの発明者であるスペインの物理医学博士ホセ・カルベット氏（インディバ社）により開発された電磁波エネルギーによる「高周波温熱機器」。電磁波エネルギーを利用することで人体の各組織にジュール熱を発生させ、身体の深部まで容量の大きいエネルギーを透過させ



身体深部まで容量の大きいエネルギーを透過させる「インディバ」

る。中波領域である 448 kHz の高周波を使用、冷感（細胞の生体刺激）、快適な感覚（血管新生）、温感（超活性化）といった温熱作用と非熱作用を手技療法と組み合

わせることにより、体の自然治癒力を利用して損傷した組織のバランスを整え、スポーツ医学、理学療法およびリハビリテーションにおける急性、亜急性、慢性症状に効果を発揮する。また、装着する電極を使い分けることで、浅部・軟部

「インディバ」を使用して腰部を治療





(株) インディバ・ジャパンでは随時セミナーが開催されている

組織へ、深部・靭帯や骨格など抵抗の高い組織へとターゲットを選択して治療することができる。

(株) インディバ・ジャパンでは随時セミナーを開催しており、2月27日には大阪営業所（大阪市西区）で、『腰痛』をテーマに行われた。

股関節と腰椎の関連から腰痛を分類すると、屈曲タイプ（骨盤後傾、座位で悪化）、伸展タイプ（骨盤前傾、立位で悪化）に大

きく分けられ、タイプにより治療対象となる筋肉が異なる。屈曲タイプでは、①腹臥位でハムストリングスと内転筋群、②腹臥位でハムストリングスと内転筋群（①とは電極が異なる）、③運動療法を交えた骨盤後方移動、伸展タイプでは、①仰臥位で股関節屈筋群と腹部、②腹臥位で腰部と殿部、③運動療法を交えた腸腰筋ストレッチと骨盤前方移動へとアプローチする。インディバと運動療法を交えて実施することについては、「体に本来の状態を思い出させ、覚えさせるため」と説明され、実技指導も行われた。

参加者同士の意見交換では、ガングリオンや急性捻挫、スポーツ選手の精神安定などにも活用していることが報告された。

このほか、インディバでは、急性アキレス腱炎、ハムストリング筋上部の筋違いなどの治療ガイドラインを提示しており、100件以上の論文や研究が有用性と安全性を証明しているとしている。

#### ハムストリング治療のデモンストレーション

